

令和7年度「電波の日・情報通信月間」受賞者一覧

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	井伊 雅子	個 人	一橋大学 国際・公共政策大学院 教授 一橋大学 経済学研究科 教授	長年にわたり日本放送協会経営委員会委員を務め、同協会の経営に関する基本方針の審議等に当たり広い知識と経験をもって公共の福祉に関し公正な判断を行うなど、健全な民主主義の発達と我が国の放送行政の発展に多大な貢献をした。
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	大野 英男	個 人	東北大学 総長特別顧問	半導体の消費電力を大幅に低減することにより、電池や電源を必要としないIoT端末等の新たな無線システムを実現する基盤となるスピントロニクス技術の実用化に尽力し、我が国における電波利用の発展に多大な貢献をした。
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	長谷山 美紀	個 人	北海道大学 副学長 北海道大学 大学院情報科学研究院 教授	長年にわたり総務省が行う電波利用料による研究開発等の評価に携わり、公正かつ適正な評価を通じて電波有効利用技術の実用化及び社会実装に寄与し、国民共有の財産である有限希少な電波資源の拡大に多大な貢献をした。
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	林 秀弥	個 人	名古屋大学大学院 法学研究科 教授	電波監理審議会委員及び同審議会有効利用評価部会部会長として、電波及び放送に関する事項を審議するに当たり、公共の福祉に関し公正な判断を行うとともに部会の円滑な運営に尽力するなど、我が国の電波・放送行政の発展に多大な貢献をした。
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	一般社団法人 電波産業会	団 体	会長 島田 太郎	長年にわたり電波の利用に関する調査研究や開発、標準規格の策定、コンサルティングや普及啓発活動等を推進し、新たな電波利用システムの実用化やその普及促進に尽力するなど、我が国における電波産業の発展に多大な貢献をした。
中 央	電波の日 総務大臣 表彰	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム	団 体	会長 安田 靖彦	ワイヤレスネットワークの黎明期から長年にわたり標準化活動、普及啓発活動、人材育成などを通じ我が国におけるモバイルサービスの普及発展に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	上原 哲太郎	個 人	立命館大学 情報理工学部 教授	長年にわたりシステムセキュリティやデジタル・フォレンジック等の研究に尽力するとともに、政府のセキュリティ関係会議の構成員や地方公共団体の最高情報統括責任者補佐官等の要職を歴任するなど、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	オードリー・プロンク	個 人	経済協力開発機構 科学技術イノベーション局 次長	経済協力開発機構科学技術イノベーション局次長として、広島A I プロセスの議論の推進及び報告枠組みの取りまとめに際して、経済協力開発機構を代表して主導的な役割を果たすなど、A I 分野における国際的な制度枠組みの構築や我が国と経済協力開発機構との協力関係強化に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	小木曾 健	個 人	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員 著述業	情報モラル教育の実践者として、全国での官民主催の情報モラル教育等に関するセミナーへの登壇や執筆活動等を通じ、情報リテラシーやフェイクニュースへの対策も含め幅広く情報発信するなど、我が国的情報通信リテラシー向上に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	小野 宏二	個 人	KDDI株式会社 カンパニー エグゼクティブダイレクター 海底ケーブルネットワーク担当	近年、安全性や信頼性がますます求められる海底ケーブルの敷設や保守等に長く尽力したほか、国際電気通信連合に設置された海底ケーブルレジリエンスのための国際諮問委員会のメンバーとして尽力するなど、我が国の海底ケーブルインフラの構築や国際的なプレゼンス向上に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	坂本 世津夫	個 人	元 愛媛大学社会連携推進機構 教授	長年にわたり地域情報化アドバイザーとして、全国の地方公共団体におけるI C T の利活用に尽力するとともに、四国情報通信懇談会の副会長として、産学官の連携による防災や農業の課題解決に取り組むなど、地域における情報通信技術の活用に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	竹内 和雄	個 人	兵庫県立大学 環境人間学部 教授	長年にわたり青少年とインターネットの問題についての研究と実践に尽力するとともに、スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会の座長として青少年のインターネット・リテラシーの向上に多大な貢献をした。
中 央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	原山 優子	個 人	東北大学 名誉教授 GPAI東京専門家支援センター センター長	2024年7月のGPAI東京専門家支援センター立ち上げより初代センター長を務めるほか、国連教育科学文化機関A I 倫理原則や欧州評議会A I 条約の議論に我が国を代表して参画するなど、我が国の一場面でのプレゼンス向上に多大な貢献をした。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
中央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来ICT研究所 脳情報通信融合研究センター	団 体	研究センター長 北澤 茂	平成23年の設置以来、脳と情報通信を融合した脳情報通信という新たな研究分野を開拓し、国際的にも注目される研究成果を創出し続けるとともに、当該成果の社会実装を产学連携で推進するなど、我が国の情報通信技術の発展・普及に多大な貢献をした。
中央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	一般社団法人 ソーシャルメディア利用環境整備機構	団 体	常務理事 小俣 栄一郎	利用者のICTリテラシーの向上に資する取組の推進やソーシャルメディア上の誹謗中傷などの課題への対処を通じ、インターネットの安心・安全な利用環境の整備に多大な貢献をした。
中央	情報通信 月間 総務大臣 表彰	一般社団法人 デジタルメディア協会	団 体	理事長 襟川 恵子	設立以来30年にわたり優れたコンテンツやサービスを表彰するAMDアワードを主催するとともに、人材育成やグローバル展開の支援・シンポジウムの開催・政策提言等を通じて我が国のデジタルコンテンツの発展・振興に多大な貢献をした。
中央	志田林三郎賞 情報通信 月間推進 協議会会長 表彰	藤原 幹生	個 人	国立研究開発法人 情報通信研究機構 量子ICT協創センター 研究センター長	量子暗号通信技術に関する研究開発等の取り組みを牽引し、世界最先端の技術の確立や産学官連携の下その社会実装に尽力し、我が国における量子暗号通信分野の発展に多大な貢献をした。
中央	情報通信 功績賞 情報通信 月間推進 協議会会長 表彰	猪俣 敦夫	個 人	大阪大学 D3センター 教授 CIS0	長年にわたりセキュリティ人材の育成推進に尽力するとともに、政府の発行する各種ガイドラインの策定に有識者として参画することで情報通信やサイバーセキュリティに関する普及啓発に寄与し、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
中央	情報通信 功績賞 情報通信 月間推進 協議会会長 表彰	砂原 秀樹	個 人	慶應義塾大学大学院 メディアデザイン 研究科 教授	長年にわたり計算機アーキテクチャ、インターネット、センサネットワーク等の研究に従事し情報通信技術の発展や普及に寄与するとともに、多くのセキュリティ人材育成プログラムを牽引し、我が国のサイバーセキュリティの強化に多大な貢献をした。
中央	情報通信 功績賞 情報通信 月間推進 協議会会長 表彰	宮地 悟史	個 人	KDDI株式会社 先端技術統括本部 先端技術研究本部長	国際電気通信連合電気通信標準化部門第九研究委員会の議長を2016年から8年間にわたり務めた他、2024年世界電気通信標準化総会では第三委員会の議長を務めるなど、ケーブルテレビ技術をはじめ電気通信に関する国際標準化活動に多大な貢献をした。
中央	情報通信 功績賞 情報通信 月間推進 協議会会長 表彰	一般社団法人 量子フォーラム	団 体	代表理事 富田 章久	長年にわたり産学官連携の下量子暗号通信技術の国際標準化を主導し我が国の技術の社会実装や国際展開につなげるとともに、装置の評価・認証制度の整備に取り組むなど、情報通信技術の健全な発展・普及に多大な貢献をした。
北海道	電波の日 北海道総合通信局 長表彰	大宮 裕樹	個 人	前 公益社団法人北海道臨床工学技士会 会長	多年にわたり、北海道の医療機関における電波利用推進協議会の座長代理として、医療機関の安全な電波利用方策の普及促進に取り組み、安全で便利な電波利用環境の実現に向けて多大な貢献をされました。
北海道	電波の日 北海道総合通信局 長表彰	佐藤 昭秀	個 人	前 北海道漁業無線連合会 会長理事	多年にわたり、北海道漁業無線連合会会長理事として海難事故の防止に資する無線設備の普及に取り組むとともに、電波法令違反の未然防止に尽力するなど、船員の安全確保や漁業無線の健全な発展に多大な貢献をされました。
北海道	電波の日 北海道総合通信局 長表彰	杉澤 洋輝	個 人	一般社団法人日本コミュニティ放送協会 北海道地区協議会会长	一般社団法人日本コミュニティ放送協会北海道地区協議会の会長として、多年にわたりコミュニティ放送の発展に尽力するとともに、災害時等における協力体制の確立など地域の安心・安全の確保に向けて、多大な貢献をされました。
北海道	電波の日 北海道総合通信局 長表彰	一般社団法人北海道ハイヤー無線協会	団 体	会長 小村 一隆	多年にわたり、タクシー無線の効率的な運用に取り組むとともに、デジタル無線を活用した配車自動化など利用者の利便性や運送効率の向上に努め、電波利用の発展に多大な貢献をされました。
北海道	情報通信 月間 北海道総合通信局 長表彰	里見 英樹	個 人	株式会社メディア・マジック 代表取締役	多年にわたり、北海道起業家甲子園の審査員を務めるなど、革新的なアイデアで新たな価値を創造するICTスタートアップの創出や、次世代を担うICT人材の育成に多大な貢献をされました。
北海道	情報通信 月間 北海道総合通信局 長表彰	株式会社テレビ北海道	団 体	代表取締役社長 桑田 一郎	バーチャルマスターオペレーターを開発するとともに、その普及に尽力し、マスター監視業務の効率的運用を可能にしたほか、放送ネットワークの強靭化に資するなど、情報通信技術の発展に多大な貢献をされました。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
北海道	情報通信 月間 北海道総合通信局長表彰	北海道札幌琴似工業高等学校	団 体	校長 川村 広幸	多年にわたり、工事担任者の養成に努め、数多くの有資格者を輩出するとともに、「北海道映像コンテスト」において優秀な成績を収めるなど、人材の育成による情報通信の普及・発展に多大な貢献をされました。
北海道	情報通信 月間 北海道総合通信局長表彰	北海道総合通信網株式会社	団 体	取締役社長 古郡 宏章	多年にわたり、高度で安定したデジタルインフラを整備し北海道の経済活動を支えるとともに、デジタル技術を活用した新たな価値の創造や地域活性化に尽力するなど、情報通信の普及・発展に多大な貢献をされました。
北海道	北海道総合通信局長 感謝状	滝上町	団 体		道道61号線上紋峠における携帯電話不感地帯解消に尽力し、道路利用者等の安心・安全の確保や冬季通行止め解消を含む地域交通網の信頼性向上に貢献するなど、モバイル通信ネットワークによる公益性の実現を体現されました。
北海道	北海道テレコム懇談会会長賞	むかわ町	団 体		北海道胆振東部地震以後、防災を起点としたまちづくりをすすめ、放送メディアと情報通信システムの活用に積極的に取り組み、地域情報化の普及・発展に多大な貢献をされました。
北海道	2025年度 「情報通信の安心安全な利用のための標語」 北海道総合通信局長賞	北海道幕別清陵高等学校	団 体		「情報通信の安心安全な利用のための標語」 『その言葉 ネットじゃなくても 言えますか』
東 北	電波の日 東北総合通信局長表彰	曾根 秀昭	個 人		複数周波数帯の中レーダーを用いた「超高速シミュレーション技術に基づいた社会インフラ劣化高精度診断システム」の研究開発成果の技術展開による社会実装に精力的に取り組むなど、電波利用技術の普及発展に多大な貢献をした。
東 北	電波の日 東北総合通信局長表彰	青森県電波適正利用推進員協議会	団 体	太田 昭男	クリーンな電波環境を創るため多年にわたり電波教室をはじめとした電波利用ルールの周知・啓発活動を継続することにより、電波の適正な利用推進に多大な貢献をされた。
東 北	電波の日 東北総合通信局長表彰	一般社団法人陸上無線協会 東北支部	団 体	支部長 菊池 安博	アナログ方式の簡易無線局の周波数の使用期限について免許人等への周知啓発に積極的に取り組み、デジタル方式の簡易無線局への移行を促進することを通じて電波の有効利用の促進に多大なる貢献をされた。
東 北	電波の日 東北総合通信局長表彰	有限会社吉田商会	団 体	代表取締役 吉田 忠彦	令和七年二月の岩手県大船渡市林野火災において被災した複数のテレビ共同受信施設について避難指示解除地域の住民の情報収集手段を早期に確保するため、同施設の迅速な復旧に尽力された。
東 北	情報通信 月間 東北総合通信局長表彰	青森県立弘前工業高等学校	団 体	校長 工藤 和樹	電気通信設備の工事担任者等の資格取得に向けた教育に積極的に取り組み多くの合格者を輩出するなどICT人材育成に多大な貢献をされた。
東 北	情報通信 月間 東北総合通信局長表彰	福島県昭和村	団 体	村長 舟木 幸一	防災対応能力等の高い地域を実現するために村内全域に高速通信が可能な無線ネットワークの整備のほか防災カメラの設置や情報配信用タブレット端末の住民への貸与により災害・緊急情報等の迅速な配信・共有入手を可能とすることで、村民が安心して生活できる環境づくりに尽力された。
東 北	東北電気 通信協力 会長表彰	佐藤 雄孝	個 人		永年にわたり電波適正利用推進員として地域における良好な電波利用環境の保護に向けて周知啓発活動や相談対応に積極的に取り組むとともに、電波教室の開催を定例化して子供たちの電波知識の醸成に取り組むなど電波利用環境の保護に多大な貢献をされた。
関 東	電波の日 関東総合通信局長表彰	株式会社広域高速ネット二九六	団 体	代表取締役社長 藤本 光弘	地域課題である辺地共聴施設への対策をはじめ、放送の送受信の改善に尽力するとともに、ケーブルテレビによる視聴手段の代替を検証する実証事業に協力するなど、地域における放送分野の発展に多大な貢献をした。
関 東	電波の日 関東総合通信局長表彰	海の安全運動推進連絡会議	団 体	議長 岩並 秀一	海上における船舶事故の未然防止、被害の軽減に有効な無線システムの普及促進及び無線局の適切な運用に向けた安全啓発活動を官民一体となって推進するなど、電波の有効利用と秩序の維持に多大な貢献をした。
関 東	電波の日 関東総合通信局長表彰	公益社団法人関東小型船安全協会	団 体	会長 渡部 典正	小型船舶の航行の安全に役立つ国際VHFの普及促進を図るべく、無線局の適切な運用に向けた周知啓発及び必要となる無線従事者資格を取得するための養成課程の開催など、電波の有効利用と秩序の維持に多大な貢献をした。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	廣瀬 由美	個 人	特定非営利活動法人NPO情報セキュリティ フォーラム	e—ネットキャラバンの講師として、多年にわたりインターネットの安心・安全な利用について積極的に啓発を行い、青少年のインターネット・リテラシー向上に尽力するなど、情報通信サービスの健全な発展に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	杉原 美智子	個 人	フォーアイディールジャパン株式会社 代表取締役社長	I C T分野のスタートアップを多年にわたり支援し、起業家甲子園・起業家万博関東地区連携大会において、イノベーション創出並びに新規事業創出に向けたメンターを務めるなど、情報通信産業の活性化に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	高村 弘史	個 人	株式会社デジタル人材開発サポート 代表取締役	自治体C I O育成地域研修の講師として、多年にわたり地域情報化に対応する人材育成に尽力するとともに、地域情報化アドバイザーとしてI C T利活用による地域課題の解決に取り組むなど、地域情報化の推進に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	兼松コミュニケーションズ 株式会社	団 体	代表取締役社長 伊藤 秀孝	e—ネットキャラバンの講師を派遣し、多年にわたりインターネットの安心・安全な利用について、積極的に啓発を行い青少年のインターネット・リテラシー向上に尽力するなど、情報通信サービスの健全な発展に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	茨城県立土浦工業高等学校	団 体	校長 中久喜 歩	工事担任者試験の認定学校として、多年にわたり資格者教育に尽力し多数の国家試験合格者を輩出するなど、資格者制度の適切な運用や情報通信基盤を支える人材育成に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	一般社団法人コンパクトスマートシティプラットフォーム協議会	団 体	代表理事 江川 将偉	地域課題解決のためのスマートシティ推進事業において、誰ひとり取り残されないサービスの実現と、地域におけるデジタル技術の社会実装を目的とした事業を積極的に推進するなど、地域の情報通信の普及と発展に多大な貢献をした。
関 東	情報通信 月間 関東総合 通信局長 表彰	杉並区	団 体	区長 岸本 聰子	地域課題解決策提案会を通じて、区民の移動と観光・福祉・環境などの関連分野との連携を深めることを目的としたアプリケーションの導入により、地域の活性化を推進するなど、地域の情報通信の普及と発展に多大な貢献をした。
関 東	電波の日・情報 通信月間 関東情報 通信協力 会長表彰	安穂 泰雄	個 人	公益財団法人日本無線協会 養成課程講師	公益財団法人日本無線協会の講師として、航空分野の無線通信業務に従事した経験と知識を活かし、多年にわたり航空無線通信士や陸上特殊無線技士等、多くの無線従事者の指導育成に尽力するなど、電波利用秩序の維持と発展に多大な貢献をした。
信 越	電波の日 信越総合 通信局長 表彰	小池 健一	個 人	J A長野厚生連南長野医療センター 篠ノ井総合病院 名誉院長	信越地域の医療機関における電波利用推進協議会会長として医療機関等への電波の専門家の派遣や電波利用に関する手引きの周知浸透に取り組むなど、地域医療機関における安全安心な電波利用環境の実現に多大な貢献をされました。
信 越	電波の日 信越総合 通信局長 表彰	上越5 e 協議会	団 体	会長 渡邊 隆	地域の企業等がローカル5 Gを活用した様々な実証ができる場を提供し、令和6年度には、家庭用除雪機の遠隔操作実証実験を実施するなど、地域におけるI C Tを活用した課題解決に多大な貢献をされました。
信 越	情報通信 月間 信越総合 通信局長 表彰	山岸 重幸	個 人	ながの法律事務所 弁護士	信越電気通信消費者支援連絡会の長野開催の座長として、信越地域における消費生活センター、電気通信事業者等の連携体制を確立し、電気通信サービスの契約等をめぐり、消費者問題解決の中核として多大な貢献をされました。
信 越	情報通信 月間 信越総合 通信局長 表彰	特定非営利活動法人にいがた地域情報化推進協議会	団 体	会長 佐藤 幹生	デジタル人材育成に向けたコンテスト及びデジタル・ディバイド解消に向けたスマートフォン教室の開催に尽力されたほか、e—ネットキャラバンの活動において、数多くの講師派遣を行い、地域のI C Tリテラシー向上に多大な貢献をされました。
信 越	情報通信 月間 信越総合 通信局長 表彰	株式会社ヌボ一生花店	団 体	代表取締役社長 山崎 年起	テレワークやクラウドツール等のテクノロジーを積極的に活用した働き方改革に取り組み、これらの導入による働き方改革の過程や成果を各地で講演等することで、地域の小規模事業者のテレワーク推進等に多大な貢献をされました。
信 越	信越電波 協力会長 表彰	株式会社ドコモCS 新潟支店	団 体	支店長 塩野 貴義	令和6年1月の能登半島地震の新潟県内の被災地において積極的に新潟県庁など関係機関と連携を図り移動基地局及び発電機配備等による携帯電話基地局の回復やその後の早期復旧を行うなど災害時の通信確保に多大な貢献をされました。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
信 越	信越電波協力会長表彰	株式会社 ドコモCS 長野支店	団 体	支店長 家田 吉成	令和6年1月の能登半島地震の新潟県内の被災地において積極的に関係機関と連携を図り移動基地局舎及び発電機配備等による携帯電話基地局の回復やその後の早期復旧を行うなど災害時の通信確保に多大な貢献をされました。
信 越	信越電波協力会長表彰	ソフトバンク株式会社 関東ネットワーク技術統括部	団 体	統括部長 黒見 寛人	令和6年1月の能登半島地震の新潟県内の被災地において積極的に関係機関と連携を図り移動無線車の設置、基地局への発電機配備、衛星回線機器の設置などにより、その後の早期復旧を行うなど災害時の通信確保に多大な貢献をされました。
信 越	2025年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」信越総合通信局長賞	伊那市立長谷中学校	学校部門	校長 清水 慶一	「情報通信の安心安全な利用のための標語」『考えて 面と向かって それ言える?』
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	故 岡田 行敏	個 人	元 一般社団法人全国船舶無線協会 北陸支部 副支部長	一般社団法人全国船舶無線協会北陸支部副支部長として、支部運営に尽力するとともに、船舶に開設する無線局の申請・運用及び管理に関し積極的な支援を行うなど、北陸地域の無線通信の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	柴田 雄司	個 人	前 富山県電波適正利用推進員協議会 会長	多年にわたり、電波適正利用推進員として、また、富山県電波適正利用推進員協議会の会長及び幹事として、北陸地域の電波の適正利用の推進に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	土田 英喜	個 人	一般社団法人北陸自動車無線協会 会長	一般社団法人北陸自動車無線協会会长として、協会運営に指導的役割を果たすとともに、タクシー無線の運用及び管理に関し適切な支援を行うなど、北陸地域の無線通信の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	牧野 滋	個 人	元 金沢工業大学工学部電気電子工学科 教授 電気・光・エネルギー応用研究センター 副所長	無線通信工学の研究実績を活かし、北陸地域における衛星通信の発展及び北陸地域電波関係研究者ネットワークの活動を通じて最新の電波技術の普及に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	金沢大学理工研究域先端宇宙理工学研究センター	団 体	センター長 八木谷 聰	北陸地域で初となる人工衛星の実験試験局「X線突発天体監視速報衛星こよう (KOYOH)」の打上げ、その後の運用を行うなど、北陸地域の電波技術の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	福井工業高等専門学校アマチュア無線研究会	団 体	顧問 東 章弘	「全国高校アマチュア無線コンテスト」の高校マルチオペレータ・7MHz部門において7連覇を達成するとともに、令和5年に開催された「第21回IARU世界ARDF選手権」に日本代表選手を派遣するなど、北陸地域の電波利用の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	電波の日 北陸総合通信局長表彰	福井工業大学	団 体	学長 掛下 知行	「あわら宇宙センター」において高性能パラボラアンテナ設備を有する実験試験局を開設し、福井県内企業が開発した人工衛星の運用を地上から支え、北陸地域の電波技術の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	情報通信月間 北陸総合通信局長表彰	山西 潤一	個 人	国立大学法人富山大学 名誉教授	多年にわたり、富山県青少年安心・安全ネット利用促進連絡会の座長として、リテラシー向上のための啓発活動において主導的な役割を担い、県内の青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備に多大な貢献をされた功績
北 陸	情報通信月間 北陸総合通信局長表彰	小松市	団 体	市長 宮橋 勝栄	市内において自動運転レベル4の実現にむけた実証を行い、今後全国でも展開が期待される路線バスのレベル4走行による運用モデル構築に多大な貢献をされた功績
北 陸	情報通信月間 北陸総合通信局長表彰	高岡ケーブルネットワーク株式会社	団 体	代表取締社長 山口 伸一	高岡市と連携してWi-Fi Halowを活用したアンダーパスの冠水への迅速な対応を可能とする実証を行い、ICTを活用した行政の効率化と安心・安全な暮らしの実現に多大な貢献をされた功績
北 陸	情報通信月間 北陸総合通信局長表彰	金沢IT部活実行委員会	団 体	実行委員長 宮内 康範	次世代を担う中高生へイノベーション創造や社会課題の解決を考える場を提供し、ICTを通じて新しい価値と産業を創出する能力を兼ね備えた人材の育成に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合通信局長表彰	日本放送協会金沢放送局	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	北陸放送株式会社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	石川テレビ放送株式会社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	株式会社テレビ金沢	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	北陸朝日放送株式会社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	株式会社エフエム石川	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用中継局の商用電源が長期間復旧しない状況において、放送を維持・継続するための対応を積極的に行うなど、放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	一般社団法人日本ケーブル テレビ連盟北陸支部	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により甚大な被害を受けたケーブルテレビ設備の早期復旧に取り組むとともに、テレビ地上波受信が困難な地域で視聴を可能にするための対応を積極的に行うなど、通信・放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	一般社団法人日本コミュニ ティ放送協会北陸地区協議 会	団 体		令和6年能登半島地震発生後、被災自治体を訪問し、臨時災害放送局の開設に向けて積極的な働きかけを行うとともに、令和7年2月、輪島市町野地区において臨時災害放送用設備を用いた運用実験に参画するなど、臨時災害放送局を活用した復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	能越ケーブルネット株式会 社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により甚大な被害を受けたケーブルテレビ設備の早期復旧に取り組むとともに、テレビ地上波受信が困難な地域で視聴を可能にするための対応を積極的に行うなど、通信・放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	西日本電信電話株式会社北 陸支店	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信回線の早期復旧に取り組むとともに、発災直後、避難所に多くの通信機器を無償提供するなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	株式会社NTTドコモ北陸支社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信設備の早期復旧に向け、可搬型・移動型基地局や可搬型衛星アンテナ等を活用して通信の確保に取り組むとともに、発災直後、避難所に多くの通信機器を無償提供するなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	KDDI株式会社中部北陸総支 社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信設備の早期復旧に向け、可搬型・移動型基地局や可搬型衛星アンテナ等を活用して通信の確保に取り組むとともに、発災直後、避難所に多くの通信機器を無償提供するなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	ソフトバンク株式会社エリ ア建設本部北陸ネットワー ク技術部	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信設備の早期復旧に向け、可搬型・移動型基地局や可搬型衛星アンテナ等を活用して通信の確保に取り組むとともに、発災直後、避難所に多くの通信機器を無償提供するなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	楽天モバイル株式会社BCP管 理本部	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信設備の早期復旧に向け、可搬型・移動型基地局や可搬型衛星アンテナ等を活用して通信の確保に取り組むとともに、発災直後、避難所に多くの通信機器を無償提供するなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	北陸通信ネットワーク株式 会社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、被害を受けた通信回線の早期復旧に取り組むなど、通信インフラの復旧に多大な貢献をされた功績

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	陸上自衛隊第10師団	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用山上中継局への商用電源の供給が長期間停止及び連絡用道路が寸断し、非常用電源の燃料枯渇に伴う放送停止による甚大な影響を回避するため、ヘリコプターによる燃料空輸を複数回実施するなど、放送インフラの維持・継続に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	航空自衛隊小松救難隊	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、放送用山上中継局への商用電源の供給が長期間停止及び連絡用道路が寸断し、非常用電源の燃料枯渇に伴う放送停止による甚大な影響を回避するため、ヘリコプターによる燃料空輸を複数回実施するなど、放送インフラの維持・継続に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	北陸電力送配電株式会社	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害により、携帯電話基地局及び放送用中継局への電力供給が困難になったことから、関係事業者と連携して道路管理者へ道路啓開要望を提出するとともに、関係事業者からの要請に基づき、降雪期前に必要な箇所の補強対応を行うなど、通信・放送インフラの復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	アイコム株式会社北陸出張所	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害に際し、発災直後から衛星携帯電話、簡易無線機等の総務省所管の災害対策用移動通信機器を被災地自治体に搬送するなど、被災地の復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	社会福祉法人輪島市社会福祉協議会	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害の復旧・復興を支援する災害ボランティアセンターを開設し、総務省所管の災害対策用移動通信機器を活用して円滑な業務運営を行うなど、輪島市の復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	社会福祉法人珠洲市社会福祉協議会	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害の復旧・復興を支援する災害ボランティアセンターを開設し、総務省所管の災害対策用移動通信機器を活用して円滑な業務運営を行うなど、珠洲市の復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	感謝状 北陸総合 通信局長 表彰	社会福祉法人志賀町社会福祉協議会	団 体		令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨災害の復旧・復興を支援する災害ボランティアセンターを開設し、総務省所管の災害対策用移動通信機器を活用して円滑な業務運営を行うなど、志賀町の復旧に多大な貢献をされた功績
北 陸	北陸情報 通信協議 会会长表 彰	中嶋 広幸	個 人		金沢移動無線センター事業協同組合理事長として、電波の有効利用を深く認識し積極的に会員相互間の情報共有を図り、無線設備の維持・管理に指導的役割を果たすなど、北陸地域の情報通信の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	北陸情報 通信協議 会会长表 彰	南部 健司	個 人		無線通信の重要性を深く認識し、生徒を教育・指導し多数の無線従事者を輩出するとともに、後進の教諭を育成するなど、北陸地域の情報通信の普及・発展に多大な貢献をされた功績
北 陸	北陸情報 通信協議 会会长表 彰	福井県立武生商工高等学校	団 体		無線通信の重要性を深く認識し、無線従事者の育成に積極的に取り組み、北陸地域の情報通信の普及・発展に多大な貢献をされた功績
東 海	電波の日 東海総合 通信局長 表彰	相川 勇次	個 人	一般社団法人南知多漁業無線協会 豊浜漁業無線局 局長	多年にわたり、漁業用船舶局の安全運行に尽力するとともに、豊浜漁業無線局局長として無線従事者の適切な指導育成に努めるなど、漁業無線の健全な発展に多大な貢献をされました。
東 海	電波の日 東海総合 通信局長 表彰	酒井 順哉	個 人	名城大学 名誉教授	「東海地域の医療機関における電波利用連絡推進協議会」会長として、卓越した指導力と豊富な経験で「医療機関における安全な電波利用を目指すためのチェックリスト」の策定等に尽力し、医療機関における適正な電波利用環境の維持に多大な貢献をされました。
東 海	電波の日 東海総合 通信局長 表彰	一般社団法人東海自動車無線協会	団 体	会長 天野 清美	多年にわたり、タクシー無線の普及や周波数の有効利用に資するデジタル化の推進を行うとともに、会員に対して無線局管理や電波法令の遵守・徹底を推進するなど、電波利用環境の健全な発展に多大な貢献をされました。
東 海	電波の日 東海総合 通信局長 表彰	独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校	団 体	校長 古山 雄一	携帯電話事業者との間で、災害時において練習船「鳥羽丸」に「船舶型基地局」を設置し運航等を行う協定を締結することにより、災害時における携帯電話エリアの迅速な復旧体制の構築に多大な貢献をされました。
東 海	電波の日 東海総合 通信局長 表彰	三重県立水産高等学校	団 体	校長 谷奥 茂	携帯電話事業者との間で、災害時において実習船「しきどり」に「船舶型基地局」を設置し運航等を行う協定を締結することにより、災害時における携帯電話エリアの迅速な復旧体制の構築に多大な貢献をされました。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
東 海	情報通信 月間 東海総合 通信局長 表彰	岡崎市	団 体	市長 内田 康宏	総務省が実施する地域課題解決のためのスマートシティ推進事業等を活用して、人流・車流等の情報を集約・提供するシステムを構築することにより、空洞化した中心市街地への商店の回帰や観光客の誘導を促進するなど、地域の活性化に多大な貢献をされました。
東 海	情報通信 月間 東海総合 通信局長 表彰	株式会社キャッチネット ワーク	団 体	代表取締役社長 村田 康弘	多年にわたり、インターネットの安心・安全な利用に関する啓発講座である「e-ネットキャラバン」への深い理解と惜しみない協力により青少年のインターネットリテラシー向上に尽力するなど、情報通信の健全な発展に多大な貢献をされました。
東 海	情報通信 月間 東海総合 通信局長 表彰	株式会社CBC テレビ	団 体	代表取締役社長 松波 啓三	総務省が実施する放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業等を活用して、東海地域の地場産品、伝統技術、文化などを海外に情報発信し、当該地域に対する関心・需要を醸成することにより地域の活性化に多大な貢献をされました。
東 海	情報通信 月間 東海総合 通信局長 表彰	株式会社ZTV	団 体	代表取締役社長 田村 欣也	離島・山間地までケーブルテレビ事業を展開し情報格差是正に努めるとともに、地域住民への防災関連情報の提供、先進的な情報通信技術の活用による地域課題の解決及び地域の人材育成に積極的に取り組み、地域の活性化や安心・安全の確保に多大な貢献をされました。
東 海	情報通信 月間 東海総合 通信局長 表彰	高山市	団 体	市長 田中 明	人流データ等を収集・分析し商店等が利用できるオープンデータとして提供することなどにより、地場産業である観光のDXを実現し、情報通信を活用した地域活性化の推進に多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	辻 正	個 人	株式会社インフォファーム 相談役	多年にわたり、公益財団法人ソフトピアジャパンの理事・評議員、岐阜県のICT振興関連の各種団体の長を務め、地域情報化の推進や人材の育成、ICT企業の振興に尽力するなど、地域産業の活性化に多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	中野 吉彦	個 人	新生テクノス株式会社 名古屋新幹線支店 通信部部長	多年にわたり、東海道新幹線の安全・安定輸送に重要な列車無線システムなど通信設備の設置や改良に尽力するとともに、トンネル内での携帯電話の感度向上に取り組むなど、鉄道分野における電波利用に多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	林 康博	個 人	元 日本放送協会 名古屋放送局 技術部専任部長	多年にわたり、東海・北陸地域の放送設備の整備と安定運用に尽力するとともに、卓越した技術力をもって地上テレビジョン放送のデジタル化を牽引し、アナログ放送からデジタル放送への移行を実現するなど地域における放送の発展に多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	株式会社エクシング	団 体	代表取締役社長 水谷 靖	I OWN APNを活用した超低遅延の音声通信の実現に向けて、数十キロメートル離れた場所でのカラオケのオンラインデュエットによる実証実験を行うなど、情報通信技術を活用した新たなサービスの創出を通じ、地域産業の活性化に多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	株式会社トーエック 情報 通信統括部	団 体	取締役専務執行役員 池山 竜夫	配電柱の頂部を利用した携帯電話基地局設備のシェアリングサービスにより、構造上又は景観上の理由から基地局の設置が困難な地域において、安定した通信品質を確保することに多大な貢献をされました。
東 海	東海情報 通信懇談 会会长表 彰	株式会社ミライト・ワン 東 海支店	団 体	支店長 松本 安弘	冠水地域を予測しリアルタイムに地域住民へ発信できるシステムやAIを活用した危険行為検知・注意喚起のシステムを地方公共団体に提供するなど、ICTを活用した地域の安心・安全の確保に多大な貢献をされました。
近 畿	電波の日 近畿総合 通信局長 表彰	岡田 実	個 人	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科・情報科学領域 教授	2025年大阪・関西万博に伴って開設される無線局と既存無線局の周波数共用に関する調査検討の座長を務め既存の無線局に影響を与えることなく運用可能な通信環境の構築に多大な貢献をした。
近 畿	電波の日 近畿総合 通信局長 表彰	大阪府警察本部 生活安全 部	団 体	生活安全部長 多久 竜一	長年にわたり所轄の警察署に対して不法無線局の取締りを積極的に指揮し当局との共同取締りにおいて大きな成果をあげるなど無線通信の秩序及び電波利用環境の維持に多大な貢献をした。
近 畿	電波の日 近畿総合 通信局長 表彰	日本放送協会大阪放送局	団 体	理事・大阪放送局長 平 匠子	首都圏の大規模災害に備え東京の放送センターの代替として全国の地上波テレビ・ラジオを継続するための設備と体制を構築し日々代替訓練を実施するなど災害情報の伝達と防災対策の向上に多大な貢献をした。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
近 畿	電波の日 近畿総合 通信局長 表彰	防衛省陸上自衛隊中部方面 隊第3師団	団 体	第3師団長 佐藤 真	近畿総合通信局と相互協力に関する協定を結び災害時の孤立集落対策の観点から無線通信機器等を輸送する協同訓練を積極的に行うなど地域の安心安全と電波利用の普及発展に多大な貢献をした。
近 畿	情報通信 月間 近畿総合 通信局長 表彰	中村 光則	個 人	阪神電気鉄道株式会社 情報・通信事業本部情報・通信統括部 副部長	地域BWAやローカル5Gを中心とした新世代モバイル通信の普及発展のため長きにわたり各種団体において先進技術の制度や課題の検討を行うなど情報通信の発展に多大な貢献をした。
近 畿	情報通信 月間 近畿総合 通信局長 表彰	白浜町	団 体	町長 大江 康弘	耐災害性ネットワークであるNerveNetを導入してIT企業誘致に積極的に取り組みワーケーションの先駆者の役割を果たすとともに住民や観光客の安心・安全な通信サービスの確保に多大な貢献をした。
近 畿	近畿情報 通信協議 会会长表 彰	藤井 一也	個 人	読売テレビ放送株式会社 技術局 制作技術担当番組編集	プロジェクトの中心となって複数の放送機器メーカーとともに日本初となるリアルタイム字幕送出システムのクラウド化を実現しコスト削減など生字幕付与を効率化することにより情報のバリアフリー化の推進に多大な貢献をされました。
近 畿	近畿情報 通信協議 会会长表 彰	一般社団法人 ソーシャル メディア研究会	団 体	代表理事 竹内 和雄	青少年のネットトラブル防止やネットと共生する社会を目指し大学生中心の団体ならではの視点で出張講義やスマホサミットを開催するとともに警察と協同で啓発活動に取り組むなど地域や青少年の情報リテラシー向上に多大な貢献をされました。
中 国	電波の日 中国総合 通信局長 表彰	藤田 昭夫	個 人		仙崎漁業無線協会の代表理事長や中国地方漁業無線連合会の役員などを歴任され、船舶の航行の安全確保及び海上無線通信の発展に多大な貢献をされました。
中 国	電波の日 中国総合 通信局長 表彰	第六管区海上保安本部 徳山海上保安部	団 体	部長 川合 淳	海上における無線通信の重要性を深く認識し、不法無線局の排除に向けた取締りを積極的に実施し、電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。
中 国	電波の日 中国総合 通信局長 表彰	岡山市立御南中学校	団 体	校長 小倉 恒彦	受信環境クリーン図案コンクールの意義を深く理解され、美術指導を通じて受信障害防止に対する意識向上に多大な貢献をされました。
中 国	電波の日 中国総合 通信局長 表彰	独立行政法人国立高等専門 学校機構 呉工業高等専門 学校	団 体	校長 館利野 直人	地域特有の課題解決に取組むとともに、「高専ワイヤレステックコンテスト」に創設時から参加し、累次の賞に輝くなど、地域のワイヤレス人材育成に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	野田 哲夫	個 人		中国情報通信懇談会地域情報化部会長として、地域情報化の推進に取組むなど、中国地域における情報通信の普及・発展に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	矢澤 利弘	個 人		中国地方電気通信消費者支援連絡会の座長を務め、中国地域の電気通信分野における消費者利益の向上に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	鳥取県	団 体	知事 平井 伸治	電話リレーサービスの地域登録を活用し、聴覚障害者の皆様が音声電話を利用しやすい環境を構築するなど、音声電話サービスの利便性向上に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	松江市	団 体	市長 上定 昭仁	まつえの子育てAIコンシェルジュの導入など、ICTの利活用を通じた地域社会の課題解決に取組むとともに、中国総合通信局等が主催するICT Expo等の展示会の共催団体として、その運営に尽力するなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	島根県立松江工業高等学校 電子科	団 体		情報通信技術に関する教育に尽力し、工事担任者の養成に積極的に取組み、多くの有資格者を社会に送り出すなど、ICT人材の育成に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	一般社団法人広島県情報産 業協会	団 体	会長 上田 康博	デジタルインフラの海外展開支援事業を積極的に推進したほか、長年にわたり広島県内の情報通信産業の振興や発展に向けた活動を行うなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	株式会社 S C 鳥取	団 体	代表取締役社長 塚野 真樹	青少年がインターネットを安心・安全に利用するための啓発動画を試合会場にて放映するなど、青少年のICTリテラシーの向上に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	株式会社サンフレッヂエ広島	団 体	代表取締役社長 久保 雅義	青少年がインターネットを安心・安全に利用するための啓発動画を試合会場にて放映するなど、青少年のICTリテラシーの向上に多大な貢献をされました
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	笠岡放送株式会社	団 体	代表取締役社長 枝木 亮大	スマートフォンアプリ「ゆめのわ」を自社で企画・開発し、地域連携の促進や情報循環の加速を図ることにより、地域の情報化・活性化に多大な貢献をされました。
中 国	情報通信 月間 中国総合 通信局長 表彰	K ビジョン株式会社	団 体	代表取締役社長 峰 圭一	映画を通じて地域情報の発信に取組むとともに、地元中学校への撮影指導を行うなど、映像コンテンツ製作や人材育成を通じて地域の情報化に多大な貢献をされました。
中 国	中国情報 通信懇談 会表彰	清地 秀哲	個 人	元中国経済連合会 常務理事	中国地域オープンデータ利活用ラウンドテーブルにおいて、オープンデータの利活用を推進するとともに、長年にわたり放送部会幹事として放送メディアの普及・促進に多大な貢献をされました。
中 国	中国情報 通信懇談 会表彰	山陰中央テレビジョン株式 会社	団 体	代表取締役社長 田部 長右衛門	中国情報通信懇談会が主催するICT Expo等の展示会の実施において、その運営や周知に積極的に取組むなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。
中 国	中国情報 通信懇談 会表彰	株式会社エフエム山陰	団 体	代表取締役社長 小村 健実	中国情報通信懇談会が主催するICT Expo等の展示会の実施において、その運営や周知に積極的に取組むなど、地域の情報化に多大な貢献をされました。
四 国	電波の日 四国総合 通信局長 表彰	西岡 常雄	個 人	高知県電波適正利用推進員協議会 元幹事	多年にわたり電波適正利用推進員として、電波教室や地域のイベントなどにおいて電波利用に関する相談や周知啓発活動を積極的に行うとともに、高知県電波適正利用推進員協議会の幹事として電波の適正利用の推進に多大な貢献をした。
四 国	電波の日 四国総合 通信局長 表彰	畠山 正則	個 人	高知県電波適正利用推進員協議会 幹事	多年にわたり電波適正利用推進員として、電波教室や地域のイベントなどにおいて電波利用に関する相談や周知啓発活動を積極的に行うとともに、高知県電波適正利用推進員協議会の幹事として電波の適正利用の推進に多大な貢献をした。
四 国	情報通信 月間 四国総合 通信局長 表彰	泉 雅文	個 人	四国旅客鉄道株式会社 顧問	多年にわたり四国情報通信懇談会の会長として、幅広い見識を活かして同会の発展に寄与するとともに、デジタル技術を活用した地域課題解決に資する取組に尽力し、四国における情報通信の発展に多大な貢献をした。
四 国	情報通信 月間 四国総合 通信局長 表彰	愛媛県警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課	団 体	課長 上岡 雅展	多年にわたり「サイバーセキュリティシンポジウム道後」においてサイバー犯罪の動向と対策について講演を実施するとともに、一般向けの独自プログラムを企画することにより地域におけるセキュリティ人材の育成と普及啓発に多大な貢献をした。
四 国	情報通信 月間 四国総合 通信局長 表彰	愛媛県C A T V 協議会	団 体	代表 宮内 隆	多年にわたり愛媛県内のケーブルテレビ事業者間の緊密な連携に努め地域の特色を生かした番組の制作・配信により地域の魅力の向上に寄与するとともに、地方自治体や大学と連携した防災・減災情報の提供により、住民への迅速かつ確実な情報伝達と防災意識の向上に多大な貢献をした。
四 国	四国情報 通信協力 会会长表 彰	情報通信交流館 e-とび あ・かがわ	団 体	館長 橋川 直人	多年にわたり子どもから大人までICTを活用できる参加型施設を運営して体験講座やイベントを通して年間開催し、香川県内における情報通信の普及啓発やデジタル人材育成を行うとともに、ビジネスマッチング等の活動で幅広い起業家支援に多大な貢献をした。
九 州	電波の日 九州総合 通信局長 表彰	中村 隆英	個 人		長年にわたり佐賀県電波適正利用推進員協議会の会長として同協議会を牽引されるとともに地元での電波教室の開催や周知啓発活動を積極的に取り組むなど地域における適正な電波利用環境の保護に多大な貢献をした
九 州	電波の日 九州総合 通信局長 表彰	松木 孝生	個 人		長年にわたり鹿児島県電波適正利用推進員協議会の会長として同協議会を牽引されるとともに地元での電波教室の開催や周知啓発活動を積極的に取り組むなど地域における適正な電波利用環境の保護に多大な貢献をした

地 域	表彰区分	受賞者名	区 分	役職・代表	功績概要
九 州	電波の日 九州総合 通信局長 表彰	一般社団法人熊本県獣友会	団 体	会長 高橋 重徳	令和6年度「自営系移動無線システムの高度化に必要な技術的条件に関する調査検討」における構成員として有益な電波活用に資するための実証試験を行うなど電波技術の普及発展に多大な貢献をした
九 州	情報通信 月間 九州総合 通信局長 表彰	前田 みゆき	個 人	デジタル庁地方業務システム基盤チーム	地域情報化アドバイザーとして地域におけるデジタルトランスフォーメーションの推進を支援するため自治体情報システムの標準化・共通化に関する助言を行うなど自治体における情報化の推進と人材育成に多大な貢献をした
九 州	情報通信 月間 九州総合 通信局長 表彰	宮崎県立宮崎工業高等学校	団 体	校長 中別府 勇治	長年にわたり学校教育を通じ情報通信社会を担う工事担任者の育成及び輩出に尽力し広く電気通信の発展に多大な貢献をした
九 州	2025年度 「情報通信 の安心安全 な利用のた めの標語」 九州総合通 信局長賞	長崎県立島原高等学校	学校部 門	校長 渡崎 次郎	「情報通信の安心安全な利用のための標語」 『その写真 こうかいする前 確認を』
九 州	九州電波 協力会長 表彰	株式会社南日本放送	団 体	代表取締役社長 中野 寿康	テレビ・ラジオによる番組「かごしま防災スイッチ」の製作・放送を通じ鹿児島県内の防災の現状や今後のあり方などを検証しさまざまな災害から命をそして地域をいかに守るのかを考える取り組みにより県民の防災意識向上に多大な貢献をされました。
九 州	九州電波 協力会長 表彰	九州漁業無線協会	団 体	会長 上村 秀人	令和6年台湾地震による津波警報下の沖縄県漁業無線局に對して無線通信を代行する体制を構築のうえで避難呼びかけを行い無線局職員の安全の確保を行うなど災害時における通信確保に向けた取り組みに多大な貢献をされました。
沖 縄	電波の日 沖縄総合 通信事務 所長表彰	山城 豊	個 人		沖縄県電波適正利用推進員協議会の推進員や幹事として同協議会の活動と運営に携わり、地域における電波適正利用の推進及び同協議会の発展に多大な貢献をされました。
沖 縄	電波の日 沖縄総合 通信事務 所長表彰	一般社団法人沖縄県ハイ ヤー・タクシー協会	団 体		電波利用環境保護周知啓発強化期間において、沖縄県ハイヤー・タクシー協会傘下のタクシー車両に周知啓発用シールを掲示するなど、周知啓発への協力により電波利用環境の保護に多大な貢献をされました。
沖 縄	情報通信 月間 沖縄総合 通信事務 所長表彰	株式会社ブルー・オーシャン沖縄	団 体		企業誘致が困難な「離島の離島」である宮古島において、離島在住テレワーカーの人材育成やブランチオフィス型テレワークによる仮想拠点として首都圏企業と連携するなど有名リゾート地である特性を活かしたワーケーションを推進し、地域特性を活かした情報通信技術の普及・発展に多大な貢献をされました。
沖 縄	2025年度 「情報通信 の安心安全 な利用のた めの標語」 沖縄総合通 信事務所長 表彰	那覇市立寄宮中学校	学校部 門		「情報通信の安心安全な利用のための標語」 『闇バイト 職に就けても 前科つく』
沖 縄	沖縄電波 協力会長 表彰	玉城 正利	個 人		一般社団法人全国船舶無線協会沖縄支部の理事や副支部長を長年に渡り精勤し、沖縄県内における船舶無線の普及促進に多大な貢献をされました。